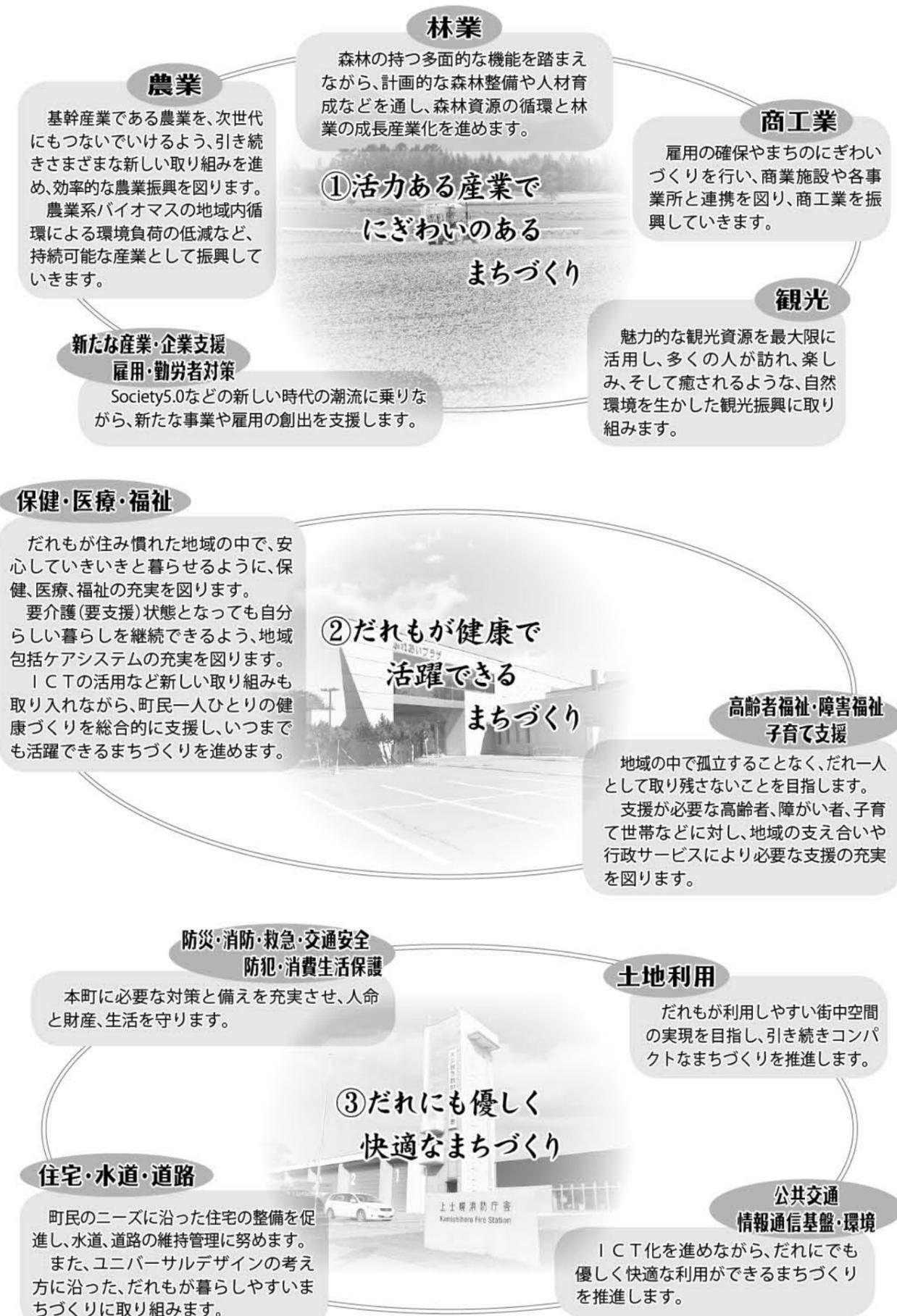


三 (2)基本目標



新しいまちづくりの計画 第⑥期上士幌町総合計画の策定作業を進めています!

第6期上士幌町総合計画 基本構想(案)

計画期間 令和4年度～令和13年度

■総合計画の役割

総合計画は、まちづくりの長期的展望を示し、町の行政運営全体の指針を取りまとめた、町の最上位計画です。

■総合計画の構成

三 (1)基本構想

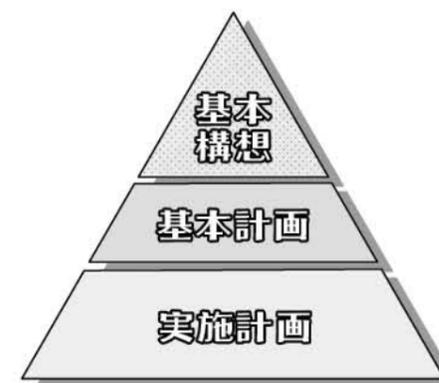
総合計画の趣旨や背景、基本的な考え方、将来像などを実現するための政策の基本的な方向を示すものです。

三 (2)基本計画

基本構想の実現を目指し、施策の具体的な内容を分野別に体系化し、その方針を明確化したものです。

三 (3)実施計画

基本計画で体系化した各施策の実施年度、実施内容、実施方法などを具体化した事業で示したものです。



■将来目標

三 (1)まちづくりテーマ(将来像)

「未来につなぐ 笑顔かがやく 元気まち上士幌」

「未来につなぐ 笑顔かがやく」

これまでのまちの伝統や暮らし、そして新しいことにチャレンジしつづける姿勢を未来の世代につなげるとともに、町民がいいきと活躍できるまちづくりを示しています。

「元気まち上士幌」

これまでのまちづくりテーマで利用され、多くの人に共有された言葉であり、活力にあふれたまちづくりを目指す姿勢として、引き続き位置付けます。



三 (3)人口目標

人口5,000人を目指します。

高い目標ではありますが、第5期総合計画の際にも高い目標を掲げ、それに向けて取り組みを進めることにより、大きな成果が生まれてきました。

第6期総合計画においても、引き続き人口5,000人の維持を目指します。

○総合計画の策定状況については、町ホームページにて公開しています。 総合計画詳細ページQRコード▶

【用語解説】

◆Society5.0

→AIやロボットの力を借りて、人がより快適に活力に満ちた生活を送ることができる社会のこと。

◆地域包括ケアシステム

→要介護状態となっても、住み慣れた地域で、自分らしい生活を最後まで続けることができるように地域内で助け合う仕組みのこと。

◆ユニバーサルデザイン

→年齢や障がいの有無、性別、国籍、文化などに関わらず、すべての人にとってわかりやすく利用可能であることが目指されたデザインのこと。

◆カーボンニュートラル

→温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること。温室効果ガスをゼロにすることは現実的に難しいため、排出せざるを得なかった分については、「吸収」または「除去」することで、差し引きゼロつまりニュートラル(中立)を目指すこと。

◆ICT

→コンピューターやインターネットなどのデジタル技術全般のこと。



※お問い合わせは、企画財政課企画担当(☎2-4290)まで

